

## (仮称) 波崎ウィンドファームリプレース事業計画段階環境配慮書に対する知事意見

(仮称) 波崎ウィンドファームリプレース事業は、コスモエコパワー株式会社が茨城県神栖市において運用する風力発電所である波崎ウィンドファームの設備を更新しようとするものである。

「(仮称) 波崎ウィンドファームリプレース事業計画段階環境配慮書」について、事業者からの聞き取りを実施しつつ、慎重に審査を行った結果、環境保全の見地からの意見は下記のとおりである。

### 記

#### 1 総括的事項

- ・ 事業実施想定区域の設定並びに発電設備の規模、配置等の検討においては、設置工事中に発生する騒音・振動並びに設備稼働時の騒音の影響などについて十分な調査を行ったうえで予測・評価を行い、環境への影響を回避・低減すること。
- ・ 調査・予測・評価に当たっては、最新の知見や入替前の風力発電施設の設置・運転により得られた知見、専門家の助言及び住民の意見等を踏まえ適切に実施すること。
- ・ 本事業計画の今後の検討に当たっては、関係機関と十分な調整を行うとともに、地域住民等に対して丁寧な説明を行い、事業に対する理解を得るよう努めること。
- ・ 入替前の風力発電施設の設置以降に周辺住民から示された意見の内容及びその範囲を考慮して、影響範囲の設定には柔軟に対応すること。

#### 2 個別的事項

##### (1) 風車の影

- ・ 風車の影が与える環境への影響については、風車の直径だけではなく、軸部分の高さについても考慮に入れ調査・予測・評価を行うこと。

##### (2) 動物への影響

- ・ 事業実施想定区域に生息している昆虫類への影響については、文献調査のみではなく、現地調査の結果も踏まえて幅広く情報収集し、調査・予測・評価を行うこと。

##### (3) 景観

- ・ 景観への影響については、主要な眺望点を限定的に設定するのではなく、住宅等が比較的近くに存在していることを踏まえ、幅広く設定したうえで、調査・予測・評価を行うこと。

##### (4) 廃棄物

- ・ 既存の発電施設の撤去にあたっては、出来る限り資機材のリサイクルや既存の工作物の再利用等を図り、環境負荷の低減に努めること。